



令和4年新春セミナー・新年交歓会開催



1月20日(木)午後4時からホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングを会場に85名の参加により新春セミナーを開催した。

セミナーは「国際リニアコライダー(ILC)と地域からの開国」と題し、岩手県立大学学長の鈴木厚人氏を講師に迎え開催した。

講演では、ILCが目指す物質の根源＝宇宙の起源の探求やILC実現後の夢のような可能性について分かりやすく説明頂いた。

鈴木学長は、ILCの誘致活動においても重責を担っており、改めて地元からの一層の盛り上がりや支援の必要性を感じた。

新春セミナー終了後、79名の参加により新年交歓会を開催した。藤村理事長の挨拶に続いて高橋矢巾町長、谷藤盛岡市長(赤坂商工労働部長代読)と岩手県中小企業団体中央会の瀬川専務理事から祝辞を頂き、商工中金盛岡支店井上支店長の発声で乾杯を行った。

当初はコロナウイルスの感染防止対策を講じた上での祝宴を予定していたが、県内においてもオミクロン株による感染者が急増したことからセレモニーのみの開催となった。

理事会 結果 報告

第10回 理事会 (2月16日開催)

1. 報告事項

(1)組合収支状況報告(令和3年12月末試算表)

今年度12月末までの9か月間の収支状況は共同事業収入374,306千円、共同事業費は334,463千円であり39,843千円の粗利益。賦課金収入、事業外収入が計44,908千円、一般管理費、事業外費用が計36,516千円となっている。結果として当期利益は48,235千円となった。

(2)令和4年新春セミナー・新年交歓会の開催結果報告

(3)職域追加接種(3回目)について

1・2回目の収支見込みについて、追加支援の補助が当組合には該当しないことが判明し、事業差益が145万円の見込みとなった。

当組合の新型コロナワクチン職域追加接種(3回目)について、医師等の協力が得られたことにより1月5日に厚生労働省に申請を行った。また、組合

員・賛助会員に対し行ったアンケート調査の接種希望者は、1,000人ほどであった。

現在、昨年10月に実施した2回目接種から7か月を経過した5月14日(土)と15日(日)で3回目接種を盛岡地区勤労者共同福祉センター大ホールにおいて実施する予定としていることを報告。

(4)年間スケジュールについて

来年度の理事会及び令和5年度通常総会までのスケジュール案を報告した。

(5)その他

・PCR検査取次業務について

組合員の(株)江東微生物研究所と提携し、PCR検査取次業務を行うこととなった。これにより組合員・賛助会員企業は組合を通して検査が出来るようになった。

2. 協議事項

(1)組合会館外壁修繕工事について

組合会館(ラポール盛岡)は、完成してから約50年経過しているが、平成22年に実施した耐震診断で耐震基準を満たしていることから、理事会において計画的に改修工事を行ったうえで継続使用することが決定している。

計画的に取り進めているリニューアルについて、外壁工事を予定し第3部会を基とした「組合会館外壁改修工事特別委員会」を発足し協議をしてきた。

委員会において現状の塗装状態を調査した結果、内部にアスベストが含まれていることがわかった。昨年4月に大気汚染防止法が改正となり、アスベスト材が使用されている建物は、入っている状態での部分改修工事や上塗り等を施す工法は認められず、全て撤去するよう法律が改正された。

このことを踏まえ、今回の改修工事において、建物外部の改修が必要と思われる箇所全てを修繕し、今後長期使用のための環境改善を図るため、正式に次回理事会に議案として提出することとした。

3. 提出議案

第1号 第52回通常総会開催日時・場所決定の承認について

第52回通常総会を5月30日(月)午後2時から盛岡地区勤労者共同福祉センターにおいて開催することが承認された。なお、今回も昨年同様新型コロナウイルス感染防止対策として大ホールにおいて開催する予定である。

第2号 組合会館研修室利用料金改定の承認について

研修室については平成22年以降料金改定を行っていなかったが、組合会館は計画的にリニューアルを重ねており、利便性の向上を図ってき

たことから、令和4年度より2割程度の値上げをすることが承認された。

第3号 団地内施設及び組合出資持分譲渡の承認について

㈱カガヤ不動産(第5部会所属)が所有する団地内施設及び組合出資持分をサンリード東北㈱(第3部会所属)に譲渡することが承認された。

第4号 団地内施設譲渡の承認について

コベルコ建機㈱(第4部会所属)が所有する建物をコベルコ建機日本㈱(賛助会員)に譲渡することが承認された。

第5号 事務局ハラスメント防止規定策定の承認について

令和4年4月1日からパワーハラスメントの防止措置が中小企業でも義務化されることから、事務局においてもセクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児・介護に関わるハラスメントも含めたハラスメント防止規程を策定することが承認された。

労務厚生委員会 オンラインミーティングセミナー

1月21日(金)午後1時30分より組合会館ラポール盛岡第3研修室において7名、オンラインにおいて11名の参加により開催した。

「Zoomを活用したオンラインミーティング」と題しコニカミノルタジャパン㈱の長島拓郎氏を講師にオンライン上での講習を行った。

コロナ禍において集まることが難しくなった昨今、企業においてもアプリケーションを用いたオンラインでの会議や研修が増えている中、基本的な知識を受講生が実際に操作しながら学ぶことを目的とし講演頂いた。

組合が主体となつてのオンラインでの研修会は初めての試みであり、会館内で複数台のパソコンを使用することも初めてであったため、機材トラブルによる音声の聞き取りにくさや質問しづらいなど問題点がいくつか発生してしまったことから、次回以降の課題とし対策や改善を試みる。

現在の働き方においてオンラインミーティングは必要となる形式であるため、今後も活用方法に関する講習については内容を検討し継続して開催したい。

組合員変更・異動状況

代表者変更

・㈱カワセイ(第5部会)
代表取締役 及川健太郎〔川又 博〕

社名変更

・㈱カナヤ(第1部会)
(旧社名:㈱金谷)

所在地変更

・SBSリコーロジスティクス㈱(第5部会)
本社:東京都新宿区西新宿8-17-1
住友不動産グランドタワー 25F
TEL:03-6772-8202(大代表電話)
(旧住所:東京都墨田区大平4-1-3)

組合脱退

・丸幸商事㈱

行	事	予	定
3月 2日(火)	第1部会(靴部会) 例会		
3月 4日(木)・5日(金)	東北卸商業団地連絡協議会 女子職員研修会(仙台)		
3月 8日(火)	経営研究会 役員会		
3月 14日(月)	全国卸商業団地協連合会 役員会(WEB)		
〃	第4部会 例会		
3月 16日(水)	岩手県中小企業団体中央会 三役会・理事会(市内)		
〃	岩手県商工振興協 理事会(市内)		
3月 18日(金)	岩手トラックターミナル㈱ 取締役会(市内)		
3月 22日(火)	第6部会 役員会・総会		
3月 23日(水)	第11回 理事会		
3月 24日(木)	南東北総合卸センター(協) 50周年記念式典・祝賀会(郡山)		
4月 4日(月)・5日(火)	新入社員合同研修会		
4月 7日(木)	全国卸商業団地協連合会 事務局長会議(東京)		
4月 8日(金)	第1部会(繊維部会) 総会		
4月 11日(月)~14日(木)	定期一般健康診断		
4月 20日(水)	岩手県中小企業団体中央会 三役会(市内)		
4月 21日(木)	第1回 理事会		
4月 27日(水)	監査会		

お知らせ

新型コロナワクチン 職域追加接種3回目について

実施予定日: 5月14日(土)、15日(日)

場 所: 盛岡地区勤労者共同福祉センター

使用予定ワクチン: 武田/モデルナ社製

接種対象者: 組合員・賛助会員企業の従業員の方
で2回目接種から7カ月以上経過している方。

※組合員・賛助会員へは別途詳細を文書にてご案内しておりますのでご確認願います。

・ラポール盛岡1Fロビー催事予定

	催事内容	開催日
3月	乾物・珍味販売	3、10、17、24、31
	婦人服販売	1、2、28~29
	雑貨販売	7
4月	乾物・珍味販売	7、14、21、28
	婦人服販売	25~27

※都合により追加・変更になる場合があります。

組合共同給油所

「MOCCS」

共同給油所「MOCCS（モックス）」は、組合所有施設で、元売りであるENEOS㈱の特約店で、販売業務は流通商事㈱へ委託している組合の共同事業の一つです。

給油および点検・整備等、共同給油所「MOCCS」の利用をお願い致します。

ご利用する上での要望、相談等がございましたら、組合事務局又は流通商事㈱担当はまでご連絡をお願い致します。

組合共同事業
共同給油所 MOCCS SS 流通商事㈱

住所：矢巾町流通センター南3丁目10-1

※広宮沢公園のすぐそばです

Tel:019-637-2478

営業時間：7:00-22:00 祝日 7:00-20:00

定休日：日曜日・1月1日

MOCCS LINEアカウント



ガソリン価格情報や、タイヤ・オイル交換・洗車サービスなどお得情報を配信しております。

左記のQRコードを読み取るだけで簡単に登録できます！

※QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。

お問合せ：(協)盛岡卸センター 業務課 019-638-1111
MOCCS SS 流通商事㈱ 019-637-2478

火災保険のお申し込みは、 岩手県火災共済をご利用下さい。

盛岡卸センターでは、岩手県火災共済協同組合の代理所業務をおこなっております。
資料請求やお見積り依頼などお気軽にお問合せ下さい。

普通火災共済



総合火災共済



地震危険補償特約



火災以外にも様々な事故から建物を守ります。

総合火災共済への加入で、水災の補償も追加できます。

地震危険補償特約をセットすることで、火災共済では補えない地震を原因とする火災・倒壊・津波の損害も補償されます。

※地震危険補償特約は原則として、昭和56年6月以降の建物(家財等動産は不可)のみが対象で火災共済契約額の30～50%以内で1,000万円が上限となっています。

お問合せ：(協)盛岡卸センター 業務課 TEL:019-638-1111

岩手県火災共済のHPからも各種パンフレット等がダウンロードできます。URL：<https://www.iwtkasai.jp/>